シラバス（授業概要）　2023　年度

授業科目名	国内運賃料金業務						
学科・コース	観光・ホテルブライダル科／観光ビジネスコース						
担当教員	白鳥佑弥						
授業形態(主)	授業形態	履修年次	履修学期	必修・選択	総時間数	単位	
講義		1	通年	必修	30	2	
授業目的 到達目標	JR各社における運賃・料金計算手法の習得を目標とします。割引の種類、団体計算手法や貸切バス・フェリー、国内航空運賃の種類についても学習します。						

授業手法	・対面			・遠隔			・対面/遠隔	○		・オンデマンド		
アクティブラーニング	事前学習型授業	○		反転授業			調査授業			ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ		
	双方向ｱﾝｹｰﾄ			ﾍﾟｱﾜｰｸ			ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ			ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲ		
	ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ			PBL			模擬授業			その他		

授業内容・授業計画

時間数	内容概略	わかる目標・できる目標
1 ～2	国内のJR路線について、新幹線について	① 国内のJR・新幹線の基本と運賃・料金計算の理解
3 ～4	時刻表の見方	
5 ～8	JR運賃計算の基本と演習	
9 ～10	有効期限、運賃の割引	② 貸切バス規則と料金計算の理解
11 ～12	新幹線の料金基礎	③ フェリー規則と料金計算の理解
13 ～16	運賃料金計算基礎演習	④ 宿泊規則と料金体系の理解
17 ～22	シーズン料金、グリーン料金、寝台料金、乗継割引規則	
23 ～26	新幹線内乗継計算、乗継割引計算	
27 ～28	運賃計算特例	
29 ～30	貸切バス規則と料金計算、フェリー規則と料金計算、宿泊規則と料金体系	

成績評価方法	評価試験 60% 、小テスト 30% 、出席率・学習意欲 10%
使用テキスト／教材	2023年版 ユーキャンの国内・総合旅行業務取扱管理者 速習レッスン、 科目別問題集、国内運賃料金テキスト、ＪＲ時刻表
関連科目	国内観光地理、旅行業法規、ツアープランニング基礎、海外実務総合
その他	実務経験のある教員が担当する科目である

シラバス（授業概要）　2023　年度

授業科目名	国内観光地理
学科・コース	観光・ホテルブライダル科／観光ビジネスコース
担当教員	乗松陽子

授業形態(主)	授業形態	履修年次	履修学期	必修・選択	総時間数	単位
講義		1	通年	必修	30	2

授業目的 到達目標	日本国内における観光資源の知識習得を目標とします。 所在地・プロフィール・温泉・祭・名産品など、観光資源全般について学習します。

授業手法	・対面	○	・遠隔		・対面/遠隔		・オンデマンド	

アクティブラーニング								
事前学習型授業	○	反転授業		調査授業		ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ	
双方向ｱﾝｹｰﾄ		ﾍﾟｱﾜｰｸ		ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ		ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲ	
ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ		PBL		模擬授業		その他	

授業内容・授業計画		わかる目標・できる目標
時間数	内容概略	
1 ～3	国内の観光基礎情報（都道府県、世界遺産、交通）	
4 ～6	全国的に有名な温泉地や周辺観光素材、日本三大・三名観光地	①国内地理検定初級合格
7 ～10	北海道・東北地方の観光情報	②国内旅行業務取扱管理者合格
11 ～14	関東・中部地方の観光情報	③所在地が覚えられる
15 ～18	近畿地方の観光情報	④国立公園がわかる
19 ～22	中国・四国地方の観光情報	⑤世界遺産がわかる
23 ～26	九州地方・沖縄の観光情報	⑥お土産がわかる
27 ～30	まとめ・過去問	⑦三名数がわかる
		⑧交通がわかりプランニングに紐付け出来る
		⑨各都道府県の観光地を身に付ける

成績評価方法	評価試験30% 、小テスト20% 、サブノート仕上げ30% 、出席率・学習意欲20%
使用テキスト／教材	国内観光資源、国内観光資源サブノート、旅地図日本
関連科目	ツアープランニング基礎、国内運賃料金業務、旅行業法規
その他	※実務経験のある教員が担当する科目である

シラバス（授業概要）　2023　年度

授業科目名	旅行業務基礎						
学科・コース	観光・ホテルブライダル科／観光ビジネスコース						
担当教員	乗松陽子						
授業形態(主)	授業形態	履修年次	履修学期	必修・選択	総時間数	単位	
講義		1	通年	必修	30	2	
授業目的 到達目標	旅行パッケジー商品につての学習。パンフレットの記載事項の読解の習得。パンフレットより宿泊の料金計算。旅行業に必要なマナーを身に付けます。						

授業手法	・対面	○	・遠隔		・対面/遠隔		・オンデマンド				
アクティブラーニング	事前学習型授業		反転授業		調査授業		ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ				
	双方向ｱﾝｹｰﾄ		ﾍﾟｱﾜｰｸ		ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ	○	ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲ	○			
	ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ	○	PBL		模擬授業		その他				

授業内容・授業計画

時間数	内容概略	わかる目標・できる目標
1 ～6	旅行会社の仕組み等、旅行業界の全般的な知識	
7 ～12	パンフレットより料金計算（大人）	①国内パンフレットの基本知識
13 ～18	パンフレットより料金計算（子供）	②料金表の見方が分かる様になる
19 ～22	ウンターでの接客ロールプレイング(大人)	③宿泊料金の算出が出来る
23 ～26	カウンターでの接客ロールプレイング(小人)	④お客様の要望に応じた施設案内が出来る
27 ～30	まとめ・課題制作	⑤旅行業界の仕組みが理解が出来る
		⑥旅行業界基本知識が身に付く
		⑦業界アルファベット読みが出来る
		⑧子供料金の理解
		⑨子供料金の算出が出来る
		⑩パンフレット取引条件説明の理解する

成績評価方法	評価試験 50% 、課題提出 30% 、出席率・学習意欲 20%
使用テキスト／教材	旅行会社パンフレット・パソコン
関連科目	国内地理、旅行業務応用
その他	※実務経験のある教員が担当する科目である

シラバス（授業概要）　2023　年度

授業科目名	航空予約基礎						
学科・コース	観光・ホテルブライダル科／観光ビジネスコース						
担当教員	白鳥佑弥						
授業形態(主)	授業形態	履修年次	履修学期	必修・選択	総時間数	単位	
実習	・講義	1	通年	必修	30	1	
授業目的 到達目標	旅行会社での経験がある教員が担当します。国内航空運賃・料金の基礎知識を習得し、国内旅行業務取扱管理者試験に挑戦します。また、航空予約演習の基礎知識として、世界の空港・航空会社コードなど、システム操作に必須の知識も学習します。						
授業手法	・対面	・遠隔	・対面/遠隔	○	・オンデマンド		

アクティブラーニング								
事前学習型授業	○	反転授業		調査授業		ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ	
双方向ｱﾝｹｰﾄ		ﾍﾟｱﾜｰｸ		ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ		ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲ	
ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ		PBL		模擬授業		その他	

授業内容・授業計画 時間数	内容概略	わかる目標・できる目標
1 ～2	航空業界の基礎知識	① 航空業界の基礎知識の理解 ② 航空会社の旅客運送約款の理解 ③ 航空運賃規則と料金計算の理解
3 ～5	国内航空約款	
6 ～8	国内空港コード、航空会社コード、ヘボン式つづり	
9 ～12	前期まとめ	
13 ～16	航空業界の予約システムについて	
17 ～20	海外空港コード、航空会社コード	
21 ～24	航空予約システムの基本操作①	
25 ～28	航空予約システムの基本操作②	
29 ～30	総合まとめ	

成績評価方法	評価試験 60% 、小テスト 30% 、出席率・学習意欲 10%
使用テキスト／教材	2023年版 ユーキャンの国内・総合旅行業務取扱管理者 速習レッスン、 国内運賃料金テキスト、Amadeusシステムユーザーガイド（予約）
関連科目	航空予約演習、旅行業ICT基礎
その他	※実務経験のある教員が担当する科目である

シラバス（授業概要）　2023　年度

授業科目名	ツアープランニング基礎						
学科・コース	観光・ホテルブライダル科／観光ビジネスコース						
担当教員	白鳥佑弥						
授業形態(主)	授業形態	履修年次	履修学期	必修・選択	総時間数	単位	
講義	・実習	1	前期	必修	30	2	
授業目的 到達目標	国内研修を活用し『出かけてみる、見てみる、体験してみる』を目的とします。行程の作成や移動手段を調べ、実際に案内も受け持ちます。その中で企画の成り立ちを学習します。						

授業手法	・対面			・遠隔			・対面/遠隔	○		・オンデマンド		
アクティブラーニング	事前学習型授業			反転授業			調査授業	○		ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ		
	双方向ｱﾝｹｰﾄ			ﾍﾟｱﾜｰｸ			ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ	○		ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲ		
	ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ	○		PBL			模擬授業	○		その他		

授業内容・授業計画

時間数	内容概略	わかる目標・できる目標
1 ～1	旅行業界・旅行会社の仕事内容について	① 旅行業界・旅行会社の業務 ② 国内旅行の企画作成 ③ 添乗員の旅程管理業務
2 ～3	実施日に向けての作業内容指示、旅行会社より行程作成の助言	
4 ～6	行程完成確認、担当役割分担、行程作成手直し、役割分担下調べ	
7 ～10	行程作成の下調べ	
11 ～12	行程作成進捗確認、助言	
13 ～14	行程確認	
15 ～15	実施前プレゼン、レポート提出	
16 ～17	行程作成手直し	
18 ～19	最終行程の完成	
20 ～27	国内研修	
28 ～29	実施後のレポート作成	
30 ～30	実施後の報告プレゼン、総合まとめ	

成績評価方法	報告プレゼン 50% 、小テスト 30% 、出席率・学習意欲 20%
使用テキスト／教材	旅行会社作成資料、ワークシート（行程作成用データ）
関連科目	ツアープランニング演習
その他	※実務経験のある教員が担当する科目である

シラバス（授業概要）　2023　年度

授業科目名	旅行業法規						
学科・コース	観光・ホテルブライダル科／観光ビジネスコース						
担当教員	杉山三幸						
授業形態(主)	授業形態	履修年次	履修学期	必修・選択	総時間数	単位	
講義		1	通年	必修	30	2	
授業目的 到達目標	旅行業法と旅行業約款と旅行業でのルールについて学習し、国内旅行業務取扱管理者試験に挑戦します。						

授業手法	・対面			・遠隔			・対面/遠隔	○		・オンデマンド		
アクティブラーニング	事前学習型授業			反転授業			調査授業			ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ		
	双方向ｱﾝｹｰﾄ			ﾍﾟｱﾜｰｸ			ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ			ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲ		
	ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ			PBL			模擬授業			その他		

授業内容・授業計画	時間数	内容概略	わかる目標・できる目標
	1 ～2	旅行業法（目的・定義・登録制度・営業保証金など）	
	3 ～4	旅行業法（取扱料金・取引条件説明・書面交付など）	① 旅行業法の理解
	5 ～6	旅行業法（広告・旅程管理・受託契約・など）	② 旅行業約款の理解
	7 ～8	旅行業法（禁止行為・登録取消・業務改善命令など）	③ 旅行申込後の解約・払い戻し計算
	9 ～10	旅行業約款（募集型企画旅行契約）	④ フェリー約款の理解
	11 ～12	旅行業約款（受注型企画旅行契約）	⑤ 宿泊約款の理解
	13 ～14	旅行業約款（特別保証・旅行相談契約）	⑥ 貸切バス約款の理解
	15 ～16	旅行業約款（国内旅客運送、宿泊モデルなど約款）	
	17 ～18	旅行業約款（貸切バス、フェリー、JR営業など約款）	
	19 ～30	答案練習	

成績評価方法	評価試験 80% 出席率・学習意欲 20%
使用テキスト／教材	2023年版 ユーキャンの国内・総合旅行業務取扱管理者 速習レッスン、 科目別問題集
関連科目	国内観光地理、ツアープランニング基礎、海外実務総合
その他	※実務経験のある教員が担当する科目である

シラバス（授業概要）　2023　年度

授業科目名	世界遺産知識						
学科・コース	観光・ホテルブライダル科／観光ビジネスコース						
担当教員	杉山三幸						
授業形態(主)	授業形態	履修年次	履修学期	必修・選択	総時間数	単位	
講義		1	後期	必修	30	2	
授業目的 到達目標	海外観光資源の基礎として、特に有名な世界遺産についての知識習得を目標とします。基本的な世界遺産を学習したのち、世界遺産検定３級にもチャレンジします。						

授業手法	・対面			・遠隔			・対面/遠隔	○		・オンデマンド		
アクティブラーニング	事前学習型授業			反転授業			調査授業			ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ		
	双方向ｱﾝｹｰﾄ			ﾍﾟｱﾜｰｸ			ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ			ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲ		
	ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ			PBL			模擬授業			その他		

授業内容・授業計画	時間数	内容概略	わかる目標・できる目標
	1 ～4	世界遺産の基礎知識	① 世界遺産の基礎知識 ② ツアープランニングの知識向上 ③ カウンター接客業務の予備知識 ④ 国内・海外添乗業務における観光知識
	5 ～8	日本の世界遺産	
	9 ～11	人類の誕生と古代文明	
	12 ～14	アジア世界の形成と宗教	
	15 ～17	ヨーロッパ中世とルネッサンス、大航海時代	
	18 ～20	アメリカ、アフリカ、オセアニアの文明と東アジアの変動	
	21 ～23	近国家代の成立と世界近代化	
	24 ～27	テーマでみる世界遺産	
	28 ～30	答案練習	

成績評価方法	評価試験 80% 出席率・学習意欲 20%
使用テキスト／教材	世界遺産検定３級テキスト、ワークブック
関連科目	国内観光地理、海外実務総合
その他	※実務経験のある教員が担当する科目である

シラバス（授業概要）　2023　年度

授業科目名	海外渡航基礎						
学科・コース	観光・ホテルブライダル科／観光ビジネスコース						
担当教員	今井美佳						
授業形態(主)	授業形態	履修年次	履修学期	必修・選択	総時間数	単位	
講義		1	後期	必修	30	2	
授業目的 到達目標	海外渡航・海外添乗業務の基礎知識習得を目標とします。海外渡航における基本的な流れと知識（都市名、都市コード、航空会社コード、入出国、時差など）を学習します。						

授業手法	・対面			・遠隔			・対面/遠隔	○		・オンデマンド		
アクティブラーニング	事前学習型授業	○		反転授業			調査授業			ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ		
	双方向ｱﾝｹｰﾄ			ﾍﾟｱﾜｰｸ			ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ			ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲ		
	ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ			PBL			模擬授業			その他		

授業内容・授業計画

時間数	内容概略	わかる目標・できる目標
1 ～4	ヨーロッパ・東南アジアの国名首都名	
5 ～8	出入国知識（旅券・査証、出入国手続き）	① ヨーロッパ・東南アジアの国名首都名
9 ～16	航空会社コード（２レター）、アライアンス	② 出入国流れと法律の理解
17 ～20	都市・空港コード（３レター）	③ 世界の航空会社とアライアンス
21 ～28	時差・所要時間計算	④ 世界の主要都市・空港コード
29 ～30	答案練習（総復習）	⑤ 時差計算

成績評価方法	評価試験 60% 、小テスト 30% 、出席率・学習意欲 10%
使用テキスト／教材	2023年版 ユーキャンの国内・総合旅行業務取扱管理者 速習レッスン、サブノート
関連科目	航空予約演習
その他	※実務経験のある教員が担当する科目である

シラバス（授業概要）　2023　年度

授業科目名	添乗業務演習						
学科・コース	観光・ホテルブライダル科／観光ビジネスコース						
担当教員	白鳥佑弥						
授業形態(主)	授業形態	履修年次	履修学期	必修・選択	総時間数	単位	
実習	・講義	1	後期	必修	30	1	
授業目的 到達目標	添乗業務の基本的な流れや知識を学び、１年次に実施される海外研修を実践の場とし、添乗員として参加学生向けに海外渡航の魅力や注意点等を説明できることを目標とします。						

授業手法	・対面			・遠隔			・対面/遠隔	○		・オンデマンド	
アクティブラーニング	事前学習型授業			反転授業			調査授業	○		ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ	
	双方向ｱﾝｹｰﾄ			ﾍﾟｱﾜｰｸ			ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ			ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲ	
	ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ	○		PBL			模擬授業			その他	

授業内容・授業計画	時間数	内容概略	わかる目標・できる目標
	1 ～4	海外研修渡航先の情報収集	
	5 ～8	利用空港の情報収集	① 海外旅行の注意点
	9 ～10	利用空港での注意点を踏まえての誘導のシミュレーション	② 海外渡航先情報の収集
	11 ～12	シミュレーションの振り返り、検証	③ 海外旅行の添乗方法
	13 ～14	渡航手続き時の注意事項と解説	④ 旅行説明会のプレゼン方法
	15 ～18	渡航先入国手続きの注意事項、空港での注意事項の確認	
	19 ～22	入国手続きでのシミュレーションと振り返り	
	23 ～24	渡航先出国時の注意事項	
	25 ～26	出国手続きでのシミュレーションと振り返り	
	27 ～30	まとめ	

成績評価方法	プレゼンテーション（説明会） 40% 、課題提出物 30% 、出席率・学習意欲 30%
使用テキスト／教材	ワークシート（課題提出物）
関連科目	海外渡航基礎
その他	※実務経験のある教員が担当する科目である

シラバス（授業概要）　2023　年度

授業科目名	海外観光地理						
学科・コース	観光・ホテルブライダル科／観光ビジネスコース						
担当教員	杉山三幸						
授業形態(主)	授業形態	履修年次	履修学期	必修・選択	総時間数	単位	
講義		2	通年	必修	30	2	
授業目的 到達目標	海外ツアーにおける観光地の知識を得ることを目的とします。海外地理検定初級と総合旅行業務取扱管理者試験にもチャレンジします。						

授業手法	・対面			・遠隔			・対面/遠隔	○		・オンデマンド		
アクティブラーニング	事前学習型授業			反転授業			調査授業			ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ		
	双方向ｱﾝｹｰﾄ			ﾍﾟｱﾜｰｸ			ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ			ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲ		
	ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ			PBL			模擬授業			その他		

授業内容・授業計画	時間数	内容概略	わかる目標・できる目標
	1 ～3	【東南アジア】国名・首都・通貨・言語・主要観光地・世界遺産	① 世界各国の観光知識 ② 旅行地理検定初級資格の取得 ③ カウンター接客業務の知識向上 ④ 海外添乗業務における観光知識
	4 ～6	【中近東】国名・首都・通貨・言語・主要観光地・世界遺産	
	7 ～9	【ヨーロッパ】国名・首都・通貨・言語・主要観光地・世界遺産	
	10 ～12	【アフリカ】国名・首都・通貨・言語・主要観光地・世界遺産	
	13 ～15	【北米】国名・首都・通貨・言語・主要観光地・世界遺産	
	16 ～18	【南米】国名・首都・通貨・言語・主要観光地・世界遺産	
	19 ～21	【オセアニア】国名・首都・通貨・言語・主要観光地・世界遺産	
	22 ～30	総復習　過去問題　答案練習	

成績評価方法	評価試験 80% 出席率・学習意欲 20%
使用テキスト／教材	海外観光資源・海外観光資源サブノート
関連科目	海外実務総合
その他	※実務経験のある教員が担当する科目である

シラバス（授業概要）　2023　年度

授業科目名	海外実務総合						
学科・コース	観光・ホテルブライダル科／観光ビジネスコース						
担当教員	牧田　行雄						
授業形態(主)	授業形態	履修年次	履修学期	必修・選択	総時間数	単位	
講義		2	通年	必修	60	4	
授業目的 到達目標	海外渡航における注意点、必要となる手続きなど含めた基本的な知識を習得する。国際航空運賃など専門的な運賃規則が理解できる						

授業手法	・対面			・遠隔			・対面/遠隔	○		・オンデマンド		
アクティブラーニング	事前学習型授業			反転授業			調査授業			ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ		
	双方向ｱﾝｹｰﾄ			ﾍﾟｱﾜｰｸ	○		ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ			ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲ		
	ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ			PBL			模擬授業			その他		

授業内容・授業計画

時間数	内容概略	わかる目標・できる目標
1～4	旅券法基礎	10項目程度
5～8	出入国法令（動植物検疫）	①　旅券の役割、査証の役割がわかる
9～12	出入国法令（免税等、ワシントン条約）	②　時差計算ができる
13～16	時差計算	③　MCTの理解ができる
17～20	所要時間計算	④　世界の主要な都市の3ﾚﾀｰがわかる
21～24	フライトスケジュール見方、MCT	⑤　国際航空運賃規則が読み取れる
25～28	国際航空運賃の基礎定義	⑥　ｷｬﾘｱ運賃計算の基礎ができる
29～32	国際航空運賃計算の基礎手順	⑦　ﾌﾗｲﾄｽｹｼﾞｭｰﾙの見方がわかる
33～36	国際航空運賃計算の算出演習	
37～42	キャリア運賃計算基礎	
43～48	キャリア運賃計算注意事項	
49～56	キャリア運賃計算演習	
57～60	まとめ	

成績評価方法	学期末試験（６０％）、確認テスト（３０％）、授業意欲出席率（１０％）
使用テキスト／教材	旅行業実務シリーズ⑥（国際航空運賃）、旅行業務取扱管理者速習レッスン
関連科目	旅行業務応用、海外観光地理、航空予約演習
その他	

シラバス（授業概要）　2023　年度

授業科目名	旅行業ICT基礎						
学科・コース	観光・ホテルブライダル科／観光ビジネスコース						
担当教員	白鳥佑弥						
授業形態(主)	授業形態	履修年次	履修学期	必修・選択	総時間数	単位	
講義	・実習	2	通年	必修	30	2	
授業目的 到達目標	旅行業務のICT化に対応するため、旅行各社のWEBサイトの特徴を研究と、オンライン販売の効果的な方法を実践的に学習します。						

授業手法	・対面			・遠隔			・対面/遠隔	○		・オンデマンド		
アクティブラーニング	事前学習型授業			反転授業			調査授業	○		ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ		
	双方向ｱﾝｹｰﾄ			ﾍﾟｱﾜｰｸ			ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ			ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲ		
	ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ	○		PBL			模擬授業			その他		

授業内容・授業計画

時間数	内容概略	わかる目標・できる目標
1 ～6	大手総合旅行会社のWEBサイト比較	① 観光資源発掘 ② 観光情報発信 ③ 旅行企画提案
7 ～12	国内・海外OTAのWEBサイト比較	
13 ～16	旅行予約の流れ	
17 ～22	魅力的なWEBサイトについてまとめ	
23 ～26	オンライン販売ロールプレイ	
27 ～30	総合まとめ	

成績評価方法	調査課題 80% 、出席・授業態度 20%
使用テキスト／教材	ワークシート
関連科目	旅行業務応用
その他	※実務経験のある教員が担当する科目である

シラバス（授業概要）　2023　年度

授業科目名	旅行業務応用						
学科・コース	観光・ホテルブライダル科／観光ビジネスコース						
担当教員	乗松　陽子						
授業形態(主)	授業形態	履修年次	履修学期	必修・選択	総時間数	単位	
講義	・実習	2	通年	必修	60	4	
授業目的 到達目標	接客対応と旅行パンフレット読解の応用力の習得を目標とします。実際の旅行会社カウンターを想定したロールプレイングを通してし、お客様対応や提案方法を実践的に学習します。						

授業手法	・対面	○		・遠隔			・対面/遠隔			・オンデマンド		
アクティブラーニング	事前学習型授業	○		反転授業			調査授業			ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ		
	双方向ｱﾝｹｰﾄ			ﾍﾟｱﾜｰｸ			ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ			ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲ		
	ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ			PBL			模擬授業			その他		

授業内容・授業計画	時間数	内容概略	わかる目標・できる目標
	1 ～4	空港手続き確認、空港コード確認	
	5 ～10	海外パンフレット読解	①海外パンフレットの理解が出来る
	11 ～18	海外パンフレット料金計算	②海外パンフレット料金計算が出来る
	19 ～28	デジタルパンフレット	③お客様の要望に応じた提案が出来る
	29 ～38	ディズニーリゾートについて	④テーマパークの案内が出来る
	39 ～48	カウンターロールプレイング	⑤高度な接客が出来る
	49 ～58	旅マップ・行チラシ作成	⑥デジタルパンフレットが見れる
	59 ～60	まとめ	⑦デジタルパンフレットでの接客が出来る
			⑧ホテル施設の理解が出来る
			⑨旅行マップ作製が出来る
			⑩旅行チラシが作成出来る

成績評価方法	評価試験 50% 、課題提出・ロールプレイング 30% 、出席率・学習意欲 20%
使用テキスト／教材	
関連科目	ツアープランニング基礎、旅行業務基礎
その他	※実務経験のある教員が担当する科目である

シラバス（授業概要）　2023　年度

授業科目名	航空予約演習
学科・コース	観光・ホテルブライダル科／観光ビジネスコース
担当教員	【前期】中西裕子　　【後期】白鳥佑弥

授業形態(主)	授業形態	履修年次	履修学期	必修・選択	総時間数	単位
実習		2	通年	必修	30	1

授業目的 到達目標	国際航空予約システムにおける予約業務を習得することを目標とします。実際に操作しながら、海外航空便のフライト情報、空席照会など予約操作の学習をします。

授業手法	・対面		・遠隔		・対面/遠隔	○	・オンデマンド	

アクティブラーニング										
	事前学習型授業	○	反転授業		調査授業		ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ	
	双方向ｱﾝｹｰﾄ		ﾍﾟｱﾜｰｸ		ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ		ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲ	
	ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ		PBL		模擬授業		その他	

授業内容・授業計画

時間数	内容概略	わかる目標・できる目標
1 ～2	各種コード、ヘボン式、航空予約システム起動と終了	① Amadeusシステムの予約操作 ② Amadeusシステムの情報照会
3 ～5	PNRの必須項目、各種コードの検索、スケジュール照会	
6 ～8	空席照会、旅客データ、PNR作成	
9 ～12	前期まとめ、前期評価試験	
13 ～18	SSR作成、PNR修正・変更	
19 ～24	PNR作成演習、小テスト	
25 ～28	PNR分割・コピー、運賃表・ルールの見方	
29 ～30	総合まとめ	

成績評価方法	評価試験 50% 、小テスト 40% 、出席率・学習意欲 10%
使用テキスト／教材	Amadeusユーザーガイド[予約]、Amadeusクイックガイド[予約]、教員作成プリント
関連科目	航空予約基礎、海外渡航基礎
その他	※実務経験のある教員が担当する科目である

シラバス（授業概要）　2023　年度

授業科目名	ツアープランニング演習
学科・コース	観光・ホテルブライダル科／観光ビジネスコース
担当教員	【前期】乗松陽子

授業形態(主)	授業形態	履修年次	履修学期	必修・選択	総時間数	単位
演習		2	後期	必修	60	2

授業目的 到達目標	テーマに応じた旅行企画力の習得を目標としています。個人旅行の行程・見積作成演習を通して見学・移動等の時間管理についても学習し、国際交流科の団体日帰り研修旅行も企画・実施します。

授業手法	・対面	○	・遠隔		・対面/遠隔		・オンデマンド	

アクティブラーニング								
	事前学習型授業	○	反転授業		調査授業		ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ	
	双方向ｱﾝｹｰﾄ		ﾍﾟｱﾜｰｸ		ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ	○	ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲ	
	ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ	○	PBL		模擬授業		その他	

授業内容・授業計画

時間数	内容概略	わかる目標・できる目標
1 ～2	高速道路マップの見方、移動時間の取り方	
3 ～8	観光地の情報収集、見学時間の設定方法	① 個人旅行の日程作成
9 ～14	静岡近隣の１泊２日旅行日程表・見積書作成	② 個人旅行の時間配分
15 ～20	航空機またはJR利用の日程表作成の下調べ	③ 個人旅行見積作成
21 ～26	２泊３日以上の航空機またはJR利用の日程表・見積書作成	④ 旅行企画提案
27 ～30	前期プレゼン準備・発表	⑤ 団体旅行の日程作成
31 ～31	国際交流科担当教員にヒアリング	⑥ 団体旅行の時間配分
32 ～32	団体旅行の日程表・見積書作成の注意点	⑦ 団体旅行見積書作成
33 ～40	企画書（日程表・見積書）作成	⑧ 旅行企画プレゼン
41 ～41	企画書添削指導	⑨ 団体旅行の添乗業務
42 ～43	国際交流科担当教員に企画書提出・打合せ、採用企画書決定	⑩ 旅行後の精算業務
44 ～51	実施に向けた準備（手配・実施・説明会指導）	
52 ～52	国際交流科担当教員・学生に研修説明会	
53 ～58	研修添乗	
59 ～60	精算、総合まとめ	

成績評価方法	【前期】日程表・見積書作成課題80% 、出席率・学習意欲20% 【後期】日程表・見積書作成40% 、添乗指示書作成40%、出席率・学習意欲20%
使用テキスト／教材	国内観光資源、旅地図日本、日本知図帳、静岡るるぶ、添乗指示書
関連科目	ツアープランニング基礎、国内観光地理
その他	※実務経験のある教員が担当する科目である

シラバス（授業概要）　2023　年度

授業科目名	観光資源探求
学科・コース	観光・ホテルブライダル科／観光ビジネスコース
担当教員	白鳥佑弥

授業形態(主)	授業形態	履修年次	履修学期	必修・選択	総時間数	単位
実習	・講義	2	後期	必修	30	1

授業目的 到達目標	観光地理の知識を活用し、観光情報をどのように提供したらよいかを学習します。市内の観光名所を観光案内ガイドと共に巡る体験も取り入れながら学習します。

授業手法	・対面		・遠隔		・対面/遠隔	○	・オンデマンド	

アクティブラーニング								
	事前学習型授業	○	反転授業		調査授業	○	ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ	○
	双方向ｱﾝｹｰﾄ		ﾍﾟｱﾜｰｸ	○	ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ		ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲ	
	ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ	○	PBL		模擬授業		その他	

授業内容・授業計画

時間数	内容概略	わかる目標・できる目標
1 ～5	静岡市／静岡県の観光素材調査	
6 ～7	静岡市内観光名所フィールドワーク	① 観光資源発掘
8 ～17	観光素材発掘調査・プレゼン資料作成	② 観光情報発信
18 ～18	プレゼン・フィードバック	③ 旅行企画提案
19 ～28	マイクロツーリズムツアー企画書作成（静岡市内または隣接市）	
29 ～29	プレゼン	
30 ～30	総合まとめ	

成績評価方法	調査課題 40% 、マイクロツーリズム企画書 40% 、出席・授業態度 20%
使用テキスト／教材	るるぶ静岡、教員作成プリント
関連科目	国内観光地理、ツアープランニング基礎、ツアープランニング演習
その他	※実務経験のある教員が担当する科目である